

So trennen Sie die Bluetooth-Funktion:

- Wechseln Sie zu einer anderen Funktion am Gerät.
- Deaktivieren Sie die Funktion Ihres Bluetooth-Geräts. Das Bluetooth-Gerät wird nach der Sprachaufforderung "Disconnected" vom Gerät getrennt.
- Drücken und halten Sie die Taste ►|| an der Soundbar .

Hinweise:

- Geben Sie bei Bedarf "0000" als Passwort ein.
- Wenn innerhalb von zwei Minuten kein anderes Bluetooth-Gerät mit diesem Player gekoppelt wird, stellt die Soundbar seine vorherige Verbindung wieder her.
- Die Soundbar wird auch getrennt, wenn Ihr Gerät außerhalb des Betriebsbereichs bewegt wird.
- Wenn Sie Ihr Gerät wieder an diese Soundbar anschließen möchten, platzieren Sie es innerhalb des Betriebsbereichs.
- Wenn sich das Gerät beim Zurückbringen außerhalb des Betriebsbereichs befindet, überprüfen Sie bitte, ob das Gerät noch mit der Soundbar verbunden ist.
- Wenn die Verbindung unterbrochen wird, befolgen Sie die obigen Anweisungen, um Ihr Gerät erneut mit der Soundbar zu koppeln.

Kabelloses Musik-Streaming über Ihr Gerät genießen.

- Wenn das verbundene Bluetooth-Gerät das Advanced Audio Distribution Profile (A2DP) unterstützt, können Sie die auf dem Gerät gespeicherte Musik über den Player anhören.
 - Wenn das Gerät auch Audio Video Remote Control Profile (AVRCP) unterstützt, können Sie mit der Fernbedienung des Players auf dem Gerät gespeicherte Musik abspielen.
- 1.Koppeln Sie Ihr Gerät mit der Soundbar.
 - 2.Spielen Sie Musik über Ihr Gerät ab (sofern es A2DP unterstützt).
 - 3.Verwenden Sie die mitgelieferte Fernbedienung, um das Spiel zu steuern (sofern AVRCP unterstützt wird).
- Um die Wiedergabe anzuhalten / fortzusetzen, drücken Sie die Taste ►|| / PAIR-Taste auf der Fernbedienung.
 - Um zu einem Titel zu springen, drücken Sie die Taste ◀◀/▶▶ Tasten auf der Fernbedienung.

Fehlerbehebung

Damit die Garantie gültig bleibt, versuchen Sie niemals, das Gerät selbst zu reparieren. Wenn bei der Verwendung dieses Geräts Probleme auftreten, überprüfen Sie die folgenden Punkte, bevor Sie den Service anfordern. Falls das Problem weiterhin besteht, erhalten Sie Unterstützung unter www.sakobs.com/garantie


Keine Energie

Stellen Sie sicher, dass das Netzkabel des Geräts ordnungsgemäß angeschlossen ist. Stellen Sie sicher, dass die Steckdose mit Strom versorgt wird. Drücken Sie die Bereitschaft-Taste, um das Gerät einzuschalten.

Fernbedienung funktioniert nicht

- Bevor Sie eine Wiedergabesteuerungstaste drücken, wählen Sie zuerst die richtige Quelle aus.
- Verringern Sie den Abstand zwischen der Fernbedienung und dem Gerät.
- Legen Sie den Akku mit seinen Polaritäten ein (+/-) wie angegeben ausgerichtet.
- Tauschen Sie die Batterie aus.
- Richten Sie die Fernbedienung direkt auf den Sensor an der Vorderseite des Geräts.

Kein Ton

- Erhöht die Lautstärke. Drücken Sie auf der Fernbedienung oder auf der Soundbar die Vol+-Taste (Lautstärke erhöhen).
- Drücken Sie die  Stumm-Taste auf der Fernbedienung, um sicherzustellen, dass die Soundbar nicht stumm geschaltet ist.
- Drücken Sie die Quelltasten, um eine andere Eingangsquelle auszuwählen.
- Bei Verwendung eines der digitalen Eingänge, wenn kein Audio vorhanden ist:
 - Versuchen Sie, den TV-Ausgabe auf PCM zu setzen
 - Schalten Sie Dolby aus.()
 - Schließen Sie das Gerät direkt an einen Blu-ray-Player/andere Quelle an, einige Fernseher leiten digitalen Ton nicht weiter.
- Ihr Fernseher kann auf einen anderen Audioausgang eingestellt sein. Vergewissern Sie sich, dass die Audioausgabeeinstellung auf FEST oder STANDARD eingestellt ist und nicht auf VARIABEL. Weitere Informationen finden Sie in der Bedienungsanleitung Ihres Fernsehers.

Ich kann den Bluetooth-Namen dieses Geräts auf meinem Bluetooth-Gerät nicht finden

- Stellen Sie sicher, dass die Bluetooth-Funktion auf Ihrem Bluetooth-Gerät aktiviert ist.
- Koppeln Sie das Gerät erneut mit Ihrem Bluetooth-Gerät.

Dies ist eine 15-minütige Ausschaltfunktion, eine der ERPII-Standardanforderungen zum Energiesparen

Wenn der externe Eingangssignalpegel des Geräts zu niedrig ist, wird das Gerät innerhalb von 15 Minuten automatisch ausgeschaltet. Bitte erhöhen Sie die Lautstärke Ihres externen Geräts.

Der Subwoofer befindet sich im Leerlauf oder die Anzeige des Subwoofers leuchtet nicht

- Bitte ziehen Sie den Netzstecker aus der Steckdose und schließen Sie ihn nach 4 Minuten wieder an, um den Subwoofer wieder einzuschalten.

Produktspezifikationen

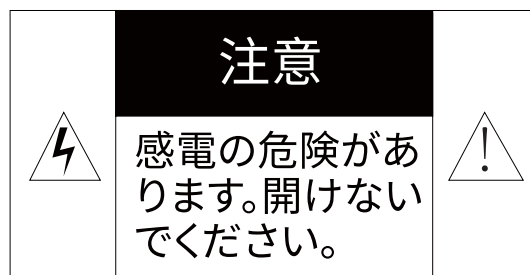
Modell Name	SB2133
Soundbar	
Stromversorgung	AC100-240V~50/60Hz 15V/2A
Ausgangsleistung	Max. 60W
Standby-Stromverbrauch	≤ 0.5 W
Abmessungen (WxDxH)	16.1 x 3.9 x 2.8 inches (410 x 100 x 70mm)
Nettogewicht	3.1 lbs (1.4kg)
Audio-Eingangsempfindlichkeit	500mV
Frequenzgang	210Hz - 20KHz
Bluetooth	
Bluetooth Version	V 5.0
Maximale übertragene Leistung	10dBm
Frequenzband	2402-2480MHz
Subwoofer	
Stromversorgung:	AC100-240V~50/60Hz 20.5V/3A
Ausgangsleistung	Max.60 W
Standby-Stromverbrauch	≤ 0.5 W
Abmessungen (WxHxD)	15.7 x 4.6 x 9.4inches (400 x 116 x 240mm)
Nettogewicht	7.99 lbs (3.6kg)
Frequenzgang	40Hz -90Hz
Ausgangsleistung	
Soundbar	56W, Test Mode@THD=1%
Subwoofer	60W, Test Mode@THD=1%
Total	116W
Fernbedienung	
Abstand/Winkel:	6m / 30°
Batterietyp:	AAA (1.5V X 2)


Manufacturer:	
Name	Shenzhen Yicheng Technology Co., Ltd
Address	Room 406, Floor 4, No.9, Zone 2, Fuhai Industrial Zone, Fuyong Community, Fuyong Street, Baoan District, Shenzhen
EU Importer:	
Name	shenzhenshizhongchengshebeizulinyou xiangongsi
Address	bao an qu fu yong jie dao xin he she qu xin he xin xing gong ye yuan san qu(B qu)B1 dong yi lou xi 518000 shen zhen China
EC REP	Company: Like Sun GmbH Address: Planckstr.59 45147 Essen Mail: ec-connection@web.de Phone: +491726894470


US: service@sakobs.cc
EU: deservice@sakobs.cc
JP: jpservice@sakobs.cc



安全



 正三角形内に矢印記号が付いた稲妻の灰は、製品の筐体内に、人に感電の危険をもたらすほどの大きさの絶縁されていない「危険な電圧」が存在することをユーザーに警告することを目的としています。

 正三角形内の感嘆符は、アプライアンスに付属の資料に重要な操作および保守（サービス）の指示が存在することをユーザーに警告することを目的としています。

1. これらの取り扱い説明書を読む--このユニットを操作する前に、すべての安全および操作の指示を読む必要があります。
2. これらの取り扱い説明書を保持する---安全および操作の指示は、将来の参照のために保持する必要があります。
3. すべての警告に注意してください---アプライアンスおよび操作手順のすべての警告を順守する必要があります。
4. すべての説明を遵守します---すべての操作および使用法の指示に従う必要があります。
5. 水の近くで使用しないでください---アプライアンスは、水や湿気の近くで使用しないでください。たとえば、濡れた地下室やプールなどの場所で使用しないでください。
6. 乾いた布でのみ拭いてください。
7. 換気口をふさがないでください。製造元の指示に従ってインストールしてください。
8. ラジエーター、ヒーター、ストーブ、その他の装置などの熱源の近くに設置しないでください
9. ユニットには標準のメインリードと成形プラグが付属していますが、安全のために変更しないでください。付属のプラグが壁のコンセントに合わない場合は、電気技師に相談して、廃止されたメインソケットの交換を依頼してください。

10. 特にプラグ、コンビニエンスレセプタクル、およびそれらが装置から出るポイントで、電源コードが歩いたり挟まれたりしないように保護してください。
11. 製造元が指定したアクセサリのみを使用してください。
12. メーカーが指定した、またはユニットと一緒に販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルでのみ使用してください。カートまたはラックを使用する場合は、カートとユニットの組み合わせを移動するときに、転倒による怪我を防ぐように注意してください。
13. 雷雨のとき、または長期間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 電源コードやプラグが破損したり、液体がこぼれたり、物が落ちたり、雨にさらされたりした場合は、修理が必要場合、専門店をご連絡ください。
15. この機器は、クラスIIまたは二重絶縁電気器具です。電気アースへの安全接続を必要としないように設計されています。
16. 花瓶などの液体で満たされた物体をユニットの上に置かないでください。
17. 換気のためのユニット周辺の最小距離は5cmです。
18. 新聞、テーブルクロス、カーテンなどで換気口を覆って換気を妨げないでください。火のともったろうそくなどの裸の光源をユニットに置かないでください。
19. バッテリーは、県、市および地方のガイドラインに従ってリサイクルまたは廃棄する必要があります。
20. 亜熱帯または熱帯気候で使用できます。

注意

- 火災や感電の危険を減らすため、本機を雨や湿気にさらさないでください。水滴や水しぶきにさらしたり、花瓶などの液体のあるものを本機の上に置いたりしないでください。
- メインプラグ/アプライアンスカプラーは切断デバイスとして使用されます。切断デバイスは簡単に操作できる状態を維持する必要があります。
- バッテリーを誤って交換すると、爆発の危険があります。同じまたは同等のタイプとのみ交換してください。

警告

- (バッテリーまたはバッテリーパック)は、火災やその他の直接熱源などの過度の熱にさらされてはなりません。
- 本機を操作する前に、本機の電圧を確認し、ご使用の電源の電圧と同じかどうかを確認してください。
- 本機を強磁場の近くに置かないでください。
- 本機をまたはレシーバーの上に置かないでください。
- 電源プラグを壁のコンセントから抜くときは、常にプラグを直接引っ張ってください。コードを引っ張らないでください。
- コンプライアンスの責任を負う当事者によって明示的に承認されていないこのユニットへの変更または変更は、機器を操作するユーザーの権限を無効にします。
- 定格ラベルは、機器の底面または背面に貼り付けられています。

電池使用注意

怪我、物的損害、または装置の損傷につながる可能性のあるバッテリーの漏れを防ぐために、次のことを行ってください。

- 装置に記載されているように、すべての電池を正しく取り付けてください。
- 古い電池と新しい電池を混ぜないでください。
- アルカリ電池、標準電池(炭素亜鉛)、または充電式電池(Ni-Cd、Ni-MHなど)を混合しないでください。
- 長期間使用しない場合は電池を抜いてください。

この製品の正しい廃棄

管理されていない廃棄物処理による環境や人の健康への害の可能性を防ぐために、責任を持ってリサイクルし、材料資源の持続可能な再利用を促進してください。使用済みのデバイスを返品するには、返品および回収システムを使用するか、製品を購入した販売店にお問い合わせください。彼らはこの製品を環境に安全なリサイクルに利用することができます。

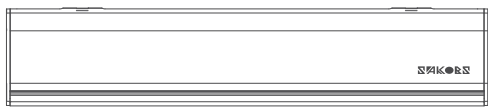
これにより、Yicheng株式会社は、ワイヤレスサブウーファーを備えた2.1チャンネルサウンドバーが指令2014/53 / EUの必須要件およびその他の関連規定に準拠していることを宣言します





Bluetoothのワードマークとロゴは、BluetoothSIG株式会社が所有する登録商標です。

付属品



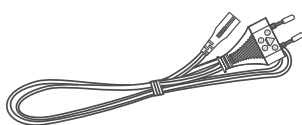
本体サウンドバ



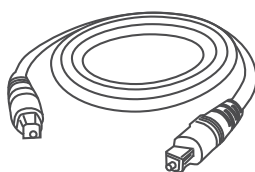
リモコン



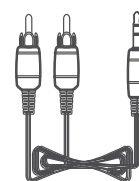
ワイヤレスサブウーフ



AC電源ケーブル



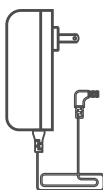
光ケーブル



RCA-3.5mmオーディオケーブル



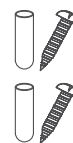
3.5mmAUXケーブル



DCアダプター

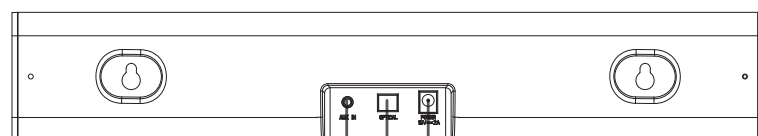
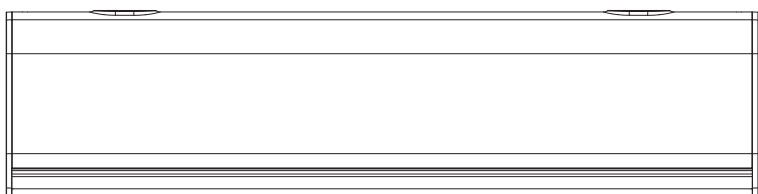


取り扱い説明書

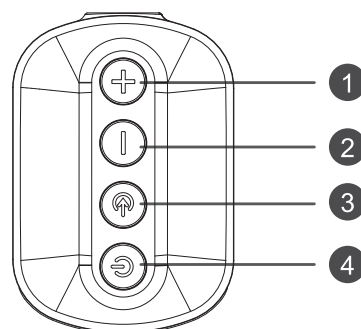


壁取り付けネジキット

各部名称



5 6 7

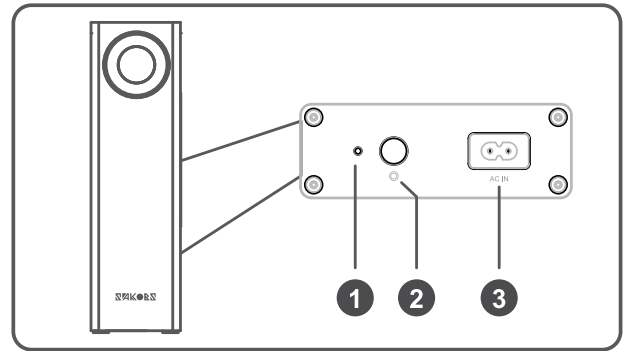


- 1、音量 (+) ボタン
- 3、再生モードを選択ボタン
- 5、AUX音声入力
- 7、電源入力口

- 2、音量 (-) ボタン
- 4、電源ボタン
- 6、光デジタル入力端口

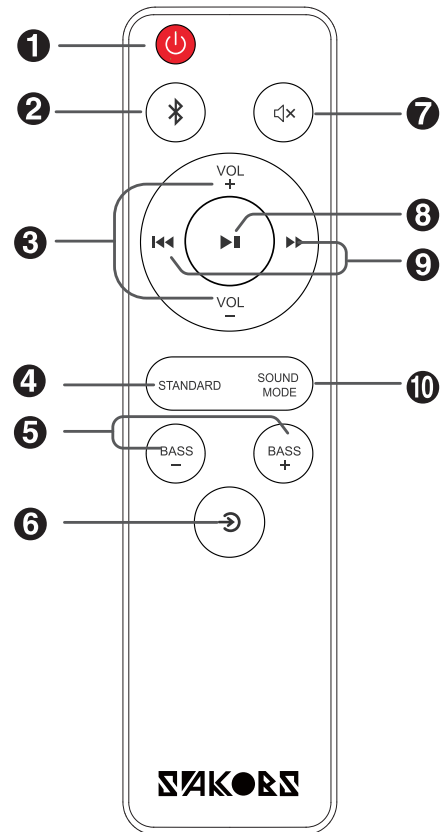
ワイヤレスサブウーファー

1. ペアインジケータ
ペアリングが成功すると、点灯します。
2. リセットボタンユニットをリセットし、Bluetoothバージョンをブロードキャストします。
3. AC入力口、電源に接続します



リモコン

- ①電源ボタン
- ②Bluetooth
- ③音量+ (-)
- ④スタンダードモード(EQモード)
- ⑤ベースモード(-)(+)
- ⑥AUX/光デジタル/BTモードを選択
- ⑦消音
- ⑧再生・一時停止
- ⑨曲戻し/曲送りモード
- ⑩音声 (リモコンのサウンドモードを押して、希望のプリセットイコライザーを選択します:MUSIC、TV、MOVIE)



指示

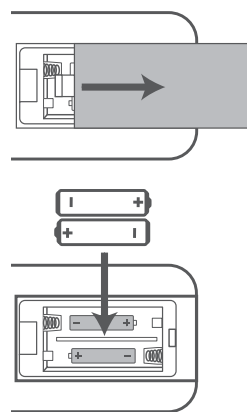
リモコンペアリング

付属のリモコンにより、離れた場所からでも操作できます。

- リモコンが有効範囲19.7フィート(6m)以内で操作されていても、本機とリモコンの間に障害物があると、リモコンの操作が中断する場合があります。
- 赤外線が発生する他の製品の近くでリモコンを操作したり、本機の近くで赤外線を使用した他のリモコンを使用したりすると、誤動作する場合があります。逆に、他の製品が正しく動作しない場合があります。

リモコンの電池を交換

1. 背面カバーを押してスライドさせ、リモコンの電池収納部を開きます。
2. AAAサイズの電池2本(別売)を挿入します。バッテリーの(+)と(-)の端が、バッテリーコンパートメントに示されている(+)と(-)の端と一致していることを確認してください。
3. バッテリーコンパートメントカバーを閉じます



電池に関する注意事項

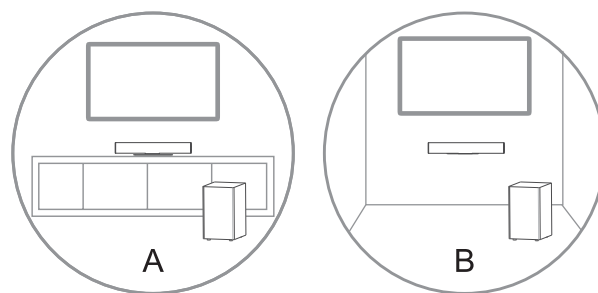
正しい正極「+」とマイナス極「-」で電池を挿入するようにしてください。

- 同じ種類の電池を使用してください。
- 充電式電池と非充電式電池のどちらでも使用できます。ラベルの注意事項を参照してください。
- バッテリーカバーとバッテリーを取り外すときは、指の爪に注意してください。
- リモコンを落とさないでください。
- リモコンに影響を与えないようにしてください。
- リモコンに水や液体をこぼさないでください。
- リモコンを直射日光の当たる場所や過度の熱源の近くに置かないでください。
- 長期間使用しないときは、バッテリーをリモコンから取り外してください。腐食やバッテリーの漏れが発生し、怪我や物的損害が発生する可能性があります。
- それ以外の電池は使用しないでください
- 新しい電池と古い電池を混ぜないでください。

配置と取り付け

配置

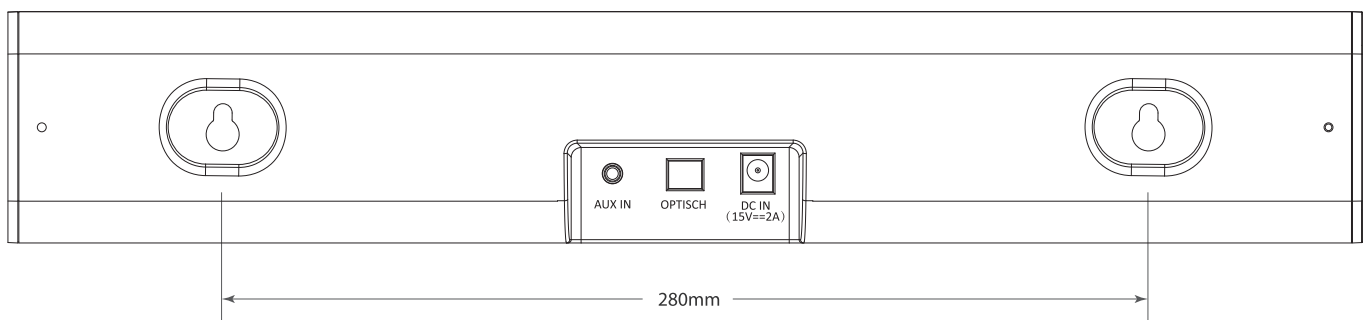
- A. テレビをテーブルの上に置く場合は、テレビ台の真正面のテーブルの上に、テレビ画面の中央にユニットを置くことができます。
- B. テレビが壁に取り付けられている場合は、テレビ画面の真下の壁にユニットを取り付けることができます



壁に取り付ける (B場合)

ご注意:

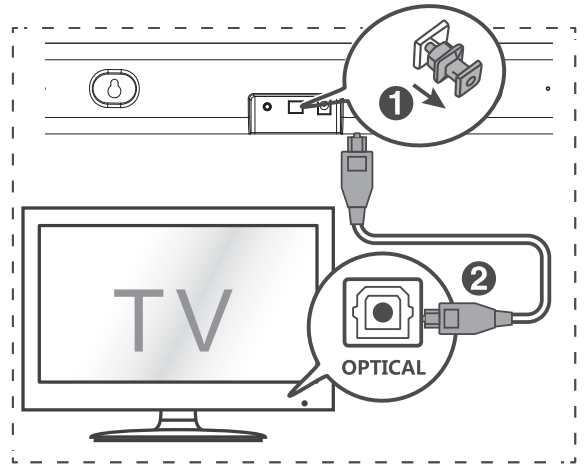
- 壁の材質や強度に合わせた市販のネジをご用意ください。壁の材質によっては破損するおそれがあります。ネジは柱部分にしっかりと固定してください。バースピーカーは補強された壁に水平に取り付けてください。
- 販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。
- 取り付けの不備、取り付け強度不足、誤使用、天災などによる事故、損傷につきましては、弊社は一切責任を負いません。
- 取付にはネジなどのツール(別売)が必要です。
- 取付時ネジを締めすぎないでください。
- 今後の参考のために、この取扱説明書を保管してください



接続

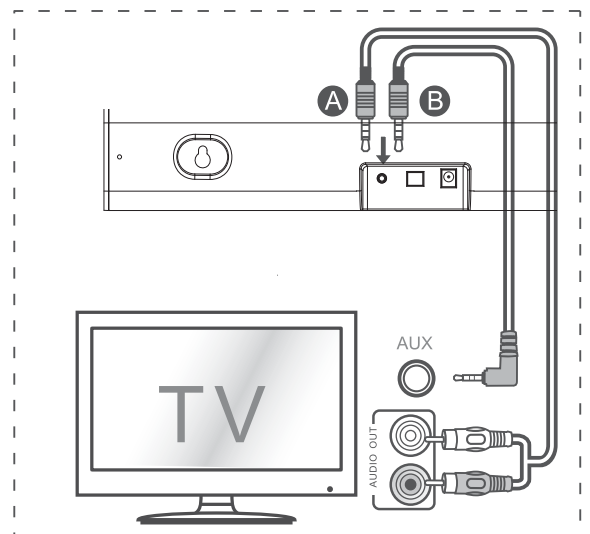
ソケット (TV入力 (OPT) 端子) に接続

- OPTICALソケット (本体のTV入力 (OPT) 端子) の保護キャップを取り外して、OPTICALソケット (本体のTV入力 (OPT) 端子) とテレビのデジタル音声出力端子を光デジタル音声ケーブル (別売) でつないでください。



AUXソケット (AUX 端子) に接続

- A. RCA-3.5mmオーディオケーブルで、テレビのオーディオ出力端子を本体のAUX入力端子に接続します。
- B. 3.5mm-3.5mmオーディオケーブルで、テレビまたは外部オーディオデバイスのAUX出力端子を本体のAUX入力端子に接続します。



電源に接続

電源コードを傷つけない
電源コードを傷つけると、火災や感電
の原因となります。

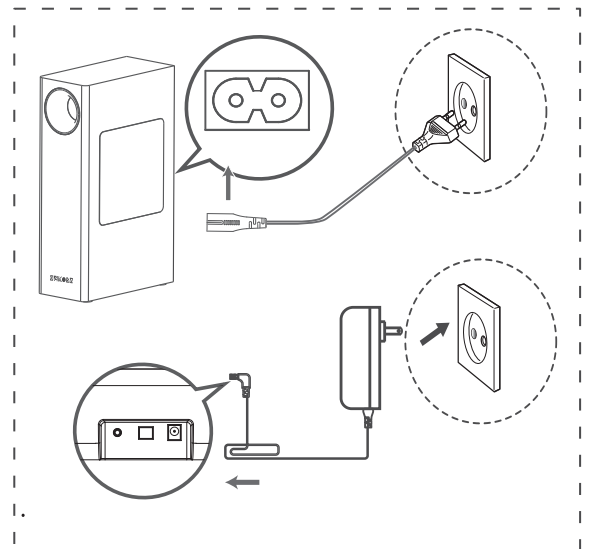
- 電源電圧がデバイスの背面または底面に印刷されている電圧と一致していることをご確認ください。
- AC電源コードを接続する前に、他のすべての接続が完了していることをご確認ください。

サブウーファー

- 電源コードをサブウーファーのACIN端子に接続してから、電源コンセントに接続します。

サウンドバー

- 電源コードを本体のDCIN端子に接続し、電源コンセントに接続します。



サブウーファーとペアリングする

自動ペアリング

サウンドバーとサブウーファーを電源に差し込み、本体またはリモコンのを押して、ONモードに切り替えると、サブウーファーとサウンドバーは自動的にペアリングされます。

- サブウーファーと本体がペアリングされている時ペアインジケータが素早く点滅します。
- サブウーファーと本体がペアリングされた時、ペアインジケータが点灯します。

注意:

- 手動ペアリング以外はサブウーファーのボタンを押さないでください。
- 自動ペアリングに失敗した場合は、サブウーファーと本体を手動でペアリングしてください。

手動ペアリング

無線サブウーファーから音が聞こえない場合は、手動でサブウーファーをペアリングしてください。

1. 二つの設備を全部電源から抜いて、3分後にもう一度に接続してみてください。
 - サウンドバー又はリモコンのボタンを3秒間長押ししてください。
 - サブウーファーのペアインジケータがきゅー急速に点滅するようになります。
2. その後、本体又はリモコンのを押して、ONモードに切替します。
3. 接続成功後、サブウーファーのペアインジケータがか安定に点灯します。
4. もしペアインジケータがまだ点滅し続けると、ステップ1~3を繰り返して下さい。

注意:

- サブウーファーをオープンエリアに、そしてサウンドバーとの距離を6m以内にして下さい。
- サブウーファーとサウンドバーの間の障害物をクリアしてください。
- もし無線接続がもう一度失敗する場合、このエリアに何か障害物や強い干渉(例えば、電子機器等からの干渉)がないかを確認してください。これらの障害物や強い干渉を削除し、上記の手順を繰り返してください。
- もし本体がサブウーファーに接続されておらず、そしてonモードになっている場合は、本体の電源インジケータが点滅するようになります。

基本操作

待機/ON

初めて本体を電源に接続すると、本体は待機モードになります。

- 本体またはリモコンの ボタンを押して、オンモードにします。
- もう一度ボタンを押すと、待機モードに切り替わります。
- 本体を完全にオフにしたい場合は、本体と電源の接続を切ってください。

自動起動

- もし本体がテレビや外部機器 (AUX/ OPTICAL)が接続されている場合、テレビや外部機器の電源が入っていると、本体も自動的に電源が入ります。

自動起動をどう使うか

- 本体の(source)ボタンと+(vol+)ボタンを短く押して、自動起動をONまたOFF はになります。
- 自動起動On: 白いと緑の LEDが順番に2回点滅します。待機モードでは赤いLEDが呼吸のように点滅します。
- 自動起動OFF : 白いと赤い LEDが順番に2回点滅します。待機モードでは赤いLEDが安定に点灯します。

自動パワーオフ機能。

テレビや外部機器が接続されていない、または電源が切れている場合、約15分後本体が自動的に待機モードに切り替わります。

- 本体を完全にオフしたい場合、本体プラグを電源から抜いてください。
- ご使用にならない場合は、エネルギーをセーブするために、本体の電源を完全切ってください。

選択モード



本体またはリモコンの(source)ボタンを繰り返し押して、OPTICAL, BT (Bluetooth), AUX モードを選んでください。

選んだモードがディスプレイに表示されます。

バスボタンを調整します

- BASS+/-ボタンを押して、バスを増減する。(バス+5/バス-5)。
- 約3秒後、本体がバス設定モードから退出します。現在選ばれたモードがディスプレイに表示されます。これでVOL+ / -/ボタンを押して、音量を調整できます。


音量を調節します

- 本体の+/-ボタンまたはリモコンのVOL+/VOL-ボタンを押すと、音量を調整できます。
- 音を閉めたい場合、リモコンの  (MUTE) ボタンを押してください。そしてもう一回  (MUTE) またVOL+ / VOL- を押せば、音がまた通常に再開します。

プリセットのサウンド効果を選択する

- もしプリセットイコライザー (MUSIC, MOVIE, TV.) を選びたい場合、リモコンのEQボタンを押してください。

OPTICAL/ARC/AUX操作

1. 本体がテレビまたはオーディオ機器に接続されていることを確認します。
2. OPTICAL, BT, AUX モードを選択するために、本体またはリモコンの  ボタンを繰り返し押し下して下さい。
3. オーディオ機器を直接操作して再生します。
4. [vol+/-] ボタンをおし押しして、音量を好きなレベルに調整します。

Bluetooth 操作

Bluetoothデバイスとペアリングする

初めてあなたのbluetoothデバイスとプレーヤーに接続する場合、デバイスとプレーヤーをペアリングする必要があります。

注意:

- このプレーヤーとBluetoothデバイスの有効接続範囲はや約26フィート(8m)(Bluetoothデバイスと本体の間に障害物がない場合)。
- Bluetoothデバイスと接続する前に、そのBluetoothデバイス機能を知っているかを確認してください。
- 本機がすべてのBluetoothデバイスと交互性があるという保証はありません。
- 本体とBluetoothの間とんな障害物があっても接続有効距離に影響を与えません。
- もし信号強度が弱いと、Bluetoothの受信機が切断されることがありますが、自動的にペアリングモードに戻ります。

1. onモードでは、本体の **☒** ボタンを繰り返しおして、またリモコンの **✳**(BT) ボタンを押して、Bluetoothモードを選びます。もし本体がBluetoothデバイスと接続されていない場合、ディスプレイに“NO BT”と表示されます。
2. Bluetoothデバイスを起動し、検索モードを選択します。
“SAKOBS SB2133”がBluetoothデバイスのリストに表示されます。
—本体が検索されない場合は、リモコンの **⏻** ボタンを長押しして検索できるようにします。ディスプレイに「“PAIR”と表示され、「ペアリング中」というメッセージが本体から聞こえます。
3. マッチングリストで「shkobssb2133」を選択します。ペアリング成功すると、「ペアリング済み」という音が本体から聞こえ、ディスプレイにも「BT」が表示されます。
4. 接続されたBluetoothデバイスから音楽が再生します。
Bluetooth機能をオフにするには:
 - 本体を違うモードに切替します。
 - Bluetooth機能をオフにする。「接続切断」の音メッセージが出たら、Bluetoothと本体の接続が切れます。
 - リモコンの **▶||** ボタンを長押しします。

注意:

- 必要に応じてパスワード「0000」を入力してください。
- 2分以内に他のbluetoothデバイスがプレーヤーとペアリングされない場合、プレーヤーは以前の接続を再開します。
- デバイスが接続範囲外に移動すると、プレーヤーも切断されます。
- このプレーヤーにデバイスを再接続したい場合は、接続範囲内に移動してください。
- 一度接続範囲外に移動し、戻す時プレーヤーと接続しているかを確認してください。
- もし接続が切断された場合、以上の説明に従ってもう一回接続してください。

Bluetoothデバイスから音楽を聞きます。

- 接続されたBluetoothデバイスが (A2DP)をサポートする場合、デバイスに保存されている音楽をプレーヤーで聴くことができます。
 - デバイスが (AVRCP)にもサポートする場合、たいおー対応しているばあい場合は、プレーヤーのリモコンを使ってデバイス保存されている音楽を再生できます。
1. デバイスとプレーヤーをペアリングします。
 2. デバイスで保存している音楽を再生します(A2DPにサポートする場合)。
 3. 付属のリモコンを使い、プレイをコントロールします (AVRCPにサポートする場合)。
- 再生を休止/再開する場合、リモコンの▶|| ボタンをて下さい。
 - トラックにスキップするには、リモコンの◀◀/▶▶ボタンを押して下さい。

トラブル対策

保証書を有効にするために、システムを自分で修理しようとししないでください。ご使用時に問題が発生した場合は、問い合わせサービスに出す前に、以下のポイントを点検してください。

パワーなし

- 本体の ACコードが正しく接続されていることを確認してください。
- ACコードの出口にパワーがあるかを確認してください。
- 待機ボタンを押して、本体を起動します。

リモコンが効かない

- 任意の再生コントロールボタンを押す前に
- リモコンと本体距離を縮めて下さい。
- バッテリーは極性(+/-)が示されているように取り付けているかを確認してください。
- バッテリーを交換してください。
- 本体前面のセンサーに直接リモコンを向けてください。